

平成21年度 一般会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	5. 農林水産業費	事業名	8. 農産園芸振興対策				
項	1. 農業費	細事業名					
目	3. 農業振興費	担当課・係	農政課	(執行課: 農政課)			

予算分析	臨時経費	継続事業	単独事業						(単位: 千円)
	(歳入)	(歳出)	財源内訳	県支出金					一般財源
要求額	2,750	5,684	要 求	2,750					2,934
決定額			決 定						

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施 策	創造性と活力にみちたまちづくり / 農業の活性化と農村環境の保全されたまちづくり / 生産者団体や認定農業者に対					
	【農産園芸振興対策事業補助金】	施策体系コード	04-01-01-30-30			事業番号	130-1	
	・園芸作物の振興を図るため、生産に係わる機械施設などの整備を行い効率的で持続可能な生産流通体制を整え、良質な園芸作物を安定的に供給することを可能にするため、機械施設等の購入に対して補助する。	総事業費	12,897千円			事業期間	平成18年度～平成22年度	
		年度別事業費	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	
			2,343	2,343	2,343	2,934	2,934	
		(事業実施に関する根拠法令) 佐倉市園芸総合対策事業補助金交付要綱						

< 事業に関する説明 >

(事業の説明) 認定農業者等農業の担い手が行う農業経営改善計画による生産流通施設、機械等の整備に対し、農産園芸総合対策事業補助金を交付する。	(事業の目的) 農産園芸の生産体制を強化し、担い手の育成と持続的農業の発展に、効率的な生産流通施設の整備を行い、食糧の安定供給と農業が合わせ持つ多面的機能を発揮できる体制の維持発展に努める。	(事業の効果) 食糧の安定供給と農業が合わせ持つ多面的機能を発揮できる体制の維持発展に努めることにより、持続的農業が図られる。
(事業実施上の問題点) 農業従事者の高齢化による担い手の減少	(前年度からの見直し点) 認定農業者の認定件数の拡大を図りながら農産物の生産流通体制の整備を行い高品質、高付加価値農産物の生産を進める。	(見積についての特記事項) 農作業の省力化及び品質の向上を図るための生産流通施設、機械等を整備する。